4 その他

4-1 学位取得者

称号	取得大学	論 文 題 目	氏	名	取得年月日
農学博士	東京大学	スギ構造材の材質推定と長期耐力評価に関する研究	荒武	志朗	平成9年 3月3日
農学博士	九州大学	Identification and specific detection of basidiomycetes by molecular biological methods	須原	弘登	平成15年 6月30日
農学博士	九州大学	高温低湿乾燥法におけるスギ心持ち柱材の乾燥性に 関する研究	小田	久人	平成18年 3月27日
農学博士	京都大学	ラグスクリューボルトの耐力発現機構の解明と木質 ラーメン構造への応用に関する研究	中谷	誠	平成18年 5月23日
農学博士	九州大学	構造用集成材を指向した低曲げヤング係数スギ材の 強度性能評価と歩留り向上に関する研究	森田	秀樹	平成20年 3月25日
農学博士	九州大学	スギ厚板の構造的利用、とくに合わせ梁と集成材への応用に関する研究	田中	洋	平成21年 3月24日
農学博士	九州大学	ホットプレスによるスギ心持ち柱材の表面割れ抑制 処理に関する研究	松元	明弘	平成24年 3月27日

4-2 表彰者

受賞年月	賞の名称	受賞者名	授与機関名	受賞内容
H14.7.1	宮崎県知事表彰	木材利用技術センター	宮崎県	木材利用技術センター の設立功績及び技術指 導実績
H16.2.5	全国林業試験研究 機関協議会研究功 労賞	荒武 志朗	全国林業試験研究機関協議会	スギの材質推定と長期耐力評価に関する研究
H16.2.21	日本木材学会地域学術振興賞	荒武 志朗	日本木材学会	スギの材質推定と長期 耐力評価に関する宮崎 県地域における学術発 展と研究成果の普及
H16.7.1	宮崎県知事表彰	木材利用技術センター	宮崎県	県産スギ集成材を使用 した木の花ドームの建 設
H18.10.8	日本木材学会九州 支部黎明研究者	森田 秀樹	日本木材学会 九州支部	丸太選別及び木取りに よる構造用集成材スギ ラミナの歩留り向上 (第2報)
H20.2.7	全国林業試験研究 機関協議会研究功 労賞	小田 久人	全国林業試験研究機関協議会	九州産スギ材の材質と 心持ち柱材の乾燥性に 関する研究
H20.7.4	宮崎県知事表彰	小田 久人	宮崎県	高温乾燥法によるスギ 心持ち柱材の乾燥性に 関する研究による博士 学位取得等
H23.2.5	土木学会デザイン 賞 2010 最優秀賞	木材利用技術センター	土木学会	堀川運河の「夢見橋」 構造検討・設計協力並 びにボードデッキ設計 協力
H23.7.1	宮崎県知事表彰	木材利用技術センター	宮崎県	スギとヒノキを用いた 構造用異樹種集成材の 開発
H27.7.1	宮崎県知事表彰	木材利用技術センター	宮崎県	綾中学校校舎の建築に 係る技術支援
H28.3.29	日本木材学会地域学術振興賞	小田 久人	日本木材学会	南九州における地域材 利用技術の開発と木材 産業への貢献

4-2 表彰者(つづき)

受賞年月	賞の名称	受賞者名	授与機関名	受賞内容
H29.3.24	宮崎県総務部長賞	木材利用技術センター	宮崎県	県庁本館における木 質化の取組
H29.7. 1	宮崎県環境森林部 長賞	木材利用技術センター	宮崎県	本県公共建築物の木 造率の向上及び県産 材の利用促進
H29.9.29	「科研費」審査委員表彰	荒武志朗	独立行政法人日本学術振興会	公平・公正な審査への貢献
H28.3.29	第66回 日本木材学会大会 優秀ポスター賞	堂籠究·須原弘登	(一社)日本木材学会	スギエダタケを用い たスギ成分の生物交 換
H30.3.16	第68回 日本木材学会大会 優秀ポスター賞	須原弘登 他5名	(一社)日本木材学会	未利用木質資源の半 炭化処理による利用 法

4-3 客員研究員

研究体制の充実強化及び研究員の資質の向上を図るため、第一線で活躍している研究者を招へいする客員研究員制度を実施している。併せて、客員研究員による県内企業への技術指導を実施している。

氏 名	所 属・役 職	専攻分野	期間	研究実施内容
五十田博	京都大学 生存圏研究所 生活圏構造機能分野教授 建築構造分野の活性化支 援委員会 長野建築物構造専門委員 会委員 史跡旧文武学校整備委員 会委員	木質構造構造システム耐震工学	30.7.31	○既存の木質系部材・接合部や木質 構造の構造性能評価と補強技術の 開発○新たな木質系部材・接合部の開発 と構造システムに関する研究○木質系部材や木質構造と他材料・ 構造を併用した構造の性能評価
姜錫求	忠南大学校 農業生命科学大学	木材工学	31.1.15 ~1.18	韓国の都市木質化、そして Ply-lam-CLT の当為性と開発経過
古俣寛隆	地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 森林研究本部林産試験場	ライフサイク ルアセスメン ト 経営分析 産業連関分析	31.2.20 ~2.22	○木材需要の変動要因分析と需要変動への対応策に関する研究○国産材 CLT の製造コスト低減および需要拡大のための検討○国産材 CLT の普及拡大に向けた利用モデルの構築と検証
藤田弘毅	九州大学 農学研究院 環境農学部門 サスティナブル資源科学 講座 助教	樹木生化学	31.2.28 ~3.1	○木材由来タール状物質からのテルペン類の分離・精製○テルペン類の化学変換

4-4 視察者

(1) 視察者

(単位:件・人)

年	度	H13~23	H24	H25	H26	H27	H27	H28	H30	累計
件	数	1,406	105	135	145	130	108	116	127	2,272
人	数	20,031	1,042	1,199	1,412	1,224	1,282	1,447	1,619	29,256

※視察者とは見学者を含む

(2) 視察者内訳(平成30年度)

(単位:人)

視察日	視察者・団体名(25 人以上)	視察者数
30. 5.17	南九州大学人間発達学部子ども教育学科	51
30. 6.15	都城市立祝吉小学校	141
30. 6.27	株式会社九州建設サポート	30
30. 7.23	都原児童センターひいらぎ児童クラブ	64
30. 8. 2	こどもの家学童クラブ	75
30. 8. 6	わくわくキッズ Miyazaki	25
30. 8. 8	東小学校ひいらぎ1室2室児童クラブ	48
30. 8.29	鹿屋市森林・林業活性化議員連盟	28
30.10. 9	宮崎県立宮崎工業高等学校インテリア科	41
30.10.11	宮崎県立高城高等学校	79
30.10.17	宮崎県立都城工業高等学校	25
30.11. 5	上長飯エンゼル第 1・第 2 児童クラブ 上長飯認定こども園児童クラブ	87
30.11.13	三股町立宮村小学校	50
30.11.17	みやざきの森と木造住宅を学ぶセミナー&受託 探訪	29
30.11.21	宮崎県立都城工業高等学校インテリア科	45
31. 1.25	韓国実務者研修(南部)	44
	25 人以上計	862
	25 人未満計	757
	合 計	1,619

委託者	研究課題	実施期間	H13	H14	H15 H	H16 H17	7 H18	H 19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	Н27	H28	H29 H	単位(十円・作 H30 計
顔の見える木材での家づくり支援事業	地域型長期耐用住宅(シロアリ、台風、高温多湿地域型)における地 域材利用技術の調査・研究(住木センター)	H13 ~ H15	4,000	2,200	3,600	1,800													11,600
農林水産研究高度化事業	木材製品寿命の解析によるストック量の評価	H15 ~ H16																	4,000
地球環境研究総合推進費	木材利用部門における炭素貯蔵量評価モデルの開発 土着液的体売のコカニニーの井が開め	H15 ~ H18			1,470														
质体水压切究高度化事果文部科学省都市工17	小彩連路施設の副分設計・維持官共指對東元の75g207投柳開完 ***	0ZH ~ 91H						007.1	000'1						Ť		1	+	068'9
産学官連携推進事業	ハイオマスの高度徹底利用による環境調和型産業の創出	H16 ~ H18				3,758 3,3										1			10,436
(独)森林総合研究所交付金プヴェ外		H17 ~ H19		1		2,5	2,500 2,500	$^{\sim}$	0							1	1	1	7,000
経済産業省 地域新生コンソーシアム		H18 ~ H19					168	105	5										
先端技術を活用した 農林水産研究高度化事業	新しい木材乾燥システムによる低コスト化有用成分の回収 (中核機関:県木材利用技術センター)	H19 ~ H21						27,773	3 26,946	3 29,400									84,119
伝統的木造住宅の耐用要素データベ- 2 車業		H19 ~ H20						2,305	15 630	_									2,935
ハギ来一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一		H 19						1,051		-									1,507
新たな農林水産政策を推進する実用技 術開発事業	技 輸出ニーズに適応した建築物向け国産材インフィル部材の技術開発 (中核機関: 県木材利用技術センター)	H22 ~ F						-			32,900	27,300	32,100						92,300
			4,000	2,200	3 11	11,491 8,6	8,624 8,774 4 5	34,43	29,032 6 4	29,400	32,900	27,300	32,100	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 227,325 0 延べ11
科学技術研究費補助金一	一覧表																		単位(千円•件)
研究種目名	研究課題	実施期間	H13 F	H14 H	H15 H16	I6 H17	7 H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	Н27	Н28	Н29 Н	H30 計
萌芽研究	シロアリの本能・生理を利用した環境配慮型防蟻処理技術の開発					1,7		00 2 00	0										3,500
基盤研究C	環境条件変動下での柱-土台接合部のめり込みクリーブ特性の解明	H17 ~ H18				2,0	2,000 800	0											2,800
宮崎大学分任研究	地球温暖化防止における木材の循環利用に関する環境教育プログ ラムの実験研究	H19 ~ H20						300	0 273										
萌芽研究	塩化ナトリウム(食塩)を用いたシロアリ防除	H20 ~ H21							1,800	9 820									2,620
静岡大学分任研究	屋外暴露試験を基礎とした木質パネルの耐久性能評価に関する研究	H21 ~ H22								494	754								1,248
基盤研究C	スギ低樹高部から得られる平角材の力学的性能向上と梁部材への数果的適用に関する研究	H22 ~ H24									2,600	1,040	800						4,440
萌芽研究	木質燃焼灰を再利用した水酸アパタイト複合材の開発	H23 ~ H24										1,690	1,430						3,120
若手研究B	ラグスクリューボルトのクロス挿入接合法の開発	H23 ~ H25										1,560	1,300	1,560					4,420
若手研究B	リグニン選択的分解能を有する担子菌をもちいたタケ材からのバイオ エタノール生産	H24 ~ H25											2,860	1,820					4,680
基盤研究C	中・大規模木造建築物における接合部の長期性能の解明	H30 ~ R02							Ш					П		Н	Н		
	흄ᆉ		0	0	0	0 3,7	3,700 1,900	1,000	0 2,073	1,314	3,354	4,290	6,390	3,380	0	0	0	0	1,170 28,571
	件数		0	0	0	0	2	2	2	2 2	2	3	4	2	0	0	0	0	1 延べ10
その他の補助金一覧表			ŀ	ŀ	-	ŀ	ŀ	ŀ	ŀ		,		i	,	ŀ	ŀ	ŀ	ŀ	単位(千円・件)
事業名	研究課題	実施期間	H13 F	H14 H	H15 H	H16 H17	7 H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	Н29	H30 ₽‡
林野庁補助事業 非住宅建築分野へ の地域材利用推進事業		H23										14,175							14,175
試験研究機関連携推進事業	木材乾燥及び炭生産時に発生する油脂・タール類の効果的活用に 関する研究	H25 ~ H28													2,000	1,500	200		4,000
環境リサイクル技術開発・事業化支援 事業(可能性調査)		H27 ~ H28														359	178		
環境リサイクル技術開発・事業化支援 事業(其礎実験判可能性調本)		H28 ~ H29															119	448	_
字本、金妮天歌王马昭正昭五/ 李林整備加速化林業再生事業(交付金	ナチスともルスチメニュ TichLingia」/ 森林整備加速化林業再生事業(交付金) 宮崎県産スギを用いた新たなCLTの開発	H27														17,959			17,959
革新的技術開発・緊急展開事業(うち先) 連プロジェカト)	先 要求性能に応じた木材を提供するため、国産大径材丸太の強度から 理整部対の強度を多測する技術の闘を	H28 ~ R02															1,830	3,122	10,633 15,585
環境インベーション支援事業	本来が表示なる。 本人を表示を表示する。 本のでは、 1、からのでは、 1 がらのでは、 1 がらった。 1 がらのでは、 1 がら。 1 がら。	H30 ~ R01																	337
	/ - 梁 4 4 0 (内) 元 り 化 1 5 時 1 時 1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,175	0	0	2,000	19,818	2,627	3.570	10,970 53,160
	在教		C	c	С	0								C		m	4		
	se 1		•	-	-	-							, 	,		,		-	' E
<u>外部質金導人合計</u>			7	7	ה ה	2,1	2	1	L S	107	122	100	V61	100 100 100 100 100 100 100 100 100 100	90	107	αςΠ	001	単位(十円・件)
金盤 計			4	4	+	_		+		+				+	+		+.	+	Ľ
			4.000	2.200	7.070	11.491 12.324	10.674	35.434	31.105	30.714	36.254	45.765	38.490	3380	2.000	19.818	2.627	3.5/0	

(株)コシイプレザードング る			H13	H14 H15	9 H16	_	H18	H19	H20	H21	H22	H23 H	H24 H25	25 H26	6 H27	H28	H29	H30	÷α	垂
	加圧用寸法女圧剤を用いて収縮抑制効果及ひ割れいの正効果の検討に関す る研究	H17 ~ H18				0	0													
		H17 ~ H18				0	0													
株サイエンス等によります。					H	0	00	00	00	00	0	H		\parallel						
	割した、細胞不足の断先 加圧用割れ抑制剤を用いたエクステリア部材の割れ抑制効果の検討及び塗。	20 20 011			_) () (0) ((
					1)))	5)									
回帰木材保存工業(協)、治・暗産業株	保存処理した木柵等の野外暴露に伴う耐久性に関する研究や熱性を出せることできません。	H18 ~ H22		+	+	1	0	0	0	0	0	1		+	1					
井淵徳(体)、(有)収年不付紀深) () (((+	+	+						
								0)	0)	0))))						
1台連合会	輸出ビジネスモデル事業(海外向け仕様書の研究調査)に関する共同研究			1	-				0	(
大洋圏光(株) 十十分電象(株)		121			-				l											
合連合会	金融の	H21								0 0										
		H21 ~ H24		1	+				T		С	С	c	1						
10日 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		H22								>	0	-	,							
		H22 ~ H24			L	L					0	0	0							
ナサンテック 事業部	輸出ニーズに適応した建築物向け国産材インフィル部材の技術開発	H22 ~ H24									0		0							
所栄合板工業(株) 輔		H22 ~ H24									0		0							
ジア型スギ軸組木造研究会	生育の早い人工林スギを利用した東アジア型軸組木造仕様の研究・開発	H22 ~ H24									0	0	0							
IPO法人 緑の列島ネットワーク 伝		H22 ~ H24									0		0							
	軽軟材スギ用の接合具及び接合金物の開発	H22 ~ H24							Ī	T	0	H	0							
バ宮崎協同組合		H23									,	-								
(株)	語	H23 ~ H24										0	0							
1 計画中本一川デン・グス	一	HO3 ~ HO4											C							江間忠研究助成
												(220)	-							रान
株)コンインフヤーアング	寸法収縮抑制剤を用いたAQ商品開発	H23 ~ H25			1				Ì			+	+	+	+	+				į
京都大学生存圈研究所 01	CLT(Gross laminated timber)を用いた中・大規模木造建築物の開発	H23 ~ H28										(155)	065	(30)	(12) (12) (12) (13) (13) (14)	(150.5)				E E
京都大学生存圈研究所	大型木造の接合部における生物劣化を評価するための基礎的研究	H23 ~ H28											_	0 (08)	,		0			共同利用研究費
	Т		\dagger	+	+	1	1	Ť	Ť	t	t	1	1	4	+	+	(770)		-	
ナイス(株) 無	構造用素成材の高いTankご要的な、体の変更で含む併せもフスキ3音目わせんの開 発、それを用いた軸組構法モデル住宅展示等による開発成果の普及活動	H24 ~ H25											0	0						
輪 桑山建築研究所、大淀開発(株) 4	輸出ニーズに適応した建築物向け国産材インフィル部材の技術開発(スギ間 件和1 驛・/シェルの周内電話 計略)	H24											0							
株) タツミ、東日本パワーファスニング(株) 軽		H24 ~ H26	t	<u> </u>	+	_	L	Ī	Ī	t	t		0	0	+				F	
		H24 ~ H26											-	0						
人京都大学		H25		<u> </u>					Ī					_						
	スギ大径材からの合わせ材製造技術、及び合わせ材を在来軸組構法へ利用する共統を産業リ アポリホナ サストかの研究	H25												0						
2.2		HOR ~ HOR			_									0	0	0	0(030)			共同利用研究費
		2											٥	_	+	-	0(2)			_
(株) SUMIDA	_	H26 ~ H28												0	0	0				
路建工業(株) GI		H26												0						
オスモ&エーデル(株) オスモ&エーデル(株)	オスモカラー外装用塗料ウットステインプロテクターの宮崎県における外部 新鮮かの発転	H27 ~ H29													0	0				
株)日向中島鉄工所 新		H27 ~ H28													С	С				
	性評価に関する研究	H28 ~ H29														0	0			
(テップ、宮崎大学	8#	H28 ~ H29	l	<u> </u>	-				Ī	t			<u> </u>			С	С			
		₹		<u> </u>	+	_	L	Ì	Ī	t	t		l		-	,	,	С		
21,	一間才入研空	EUG ~ 62H															C	0		
	対告に関する研究	H3O × ROS	t	Ŧ	ļ	ļ	I	Ì	Ť	Ť	t	Ŧ	Ŧ	Ŧ	ļ	ļ)) C		
4位公本的(株)	-	H30 ~	t	Ŧ	+	\downarrow	I	T	T	T	t	t	+	+	+	ļ	ļ) C		
	20 W 20			ł	_	_		Ī	Ť	T	Ť		-				L	0		
、(株)ストローグ	ラグスクリューボルトのクリーブ特性に関する研究	H30 ~ R02		<u>L</u>	Ļ	Ļ	L	Ī	İ	T	ŀ	ŀ	L	H	Ļ	Ļ	L	, 0		
				_	L	L				Ī							L	0		
対事業協同組合	、ての評価に関する研究																	0		
件数 計			0	0	0	0	3 6	9	7	6	12	14	17	10	8	3 9	3 5	8	課題数 47	
			•										計印	おいては研	計においては研究課題数である		※()は転)は研究費、単位(千円)	(₩)	
受託-共同研究件数 合計			H13	H14 H15	5 H16	H17	H18	H19	Н20	H21	H22	Н23	Н24 Н	H25 H26	6 H27	H28	H29	Н30	計	
车	件数 合計		-	Ļ				ĺ		I				l	l	İ	ļ			